

## 「学校における業務改善」

# 「鹿児島県立牧之原養護学校」の実践紹介

### 効果が期待される取組

放課後の諸会議等を精選することにより、授業準備等の時間を確保し、併せて教務主任等の事務軽減、経費の削減及び教職員のICT活用促進を図った。

#### 実施前の課題

- 教職員136人が一堂に会する職員会議等が形骸化
- 放課後の諸会議や打ち合わせが多数混在
- 年度当初に保護者が遠方より来校を要する学校及び学部行事が目白押し



#### 実施後の成果

- ◎ 職員会議資料等をPDF化し、原則、会議にはパソコン持参でICT促進
- ◎ 印刷経費の削減と事務負担の軽減
- ◎ 会議等との精選により、授業準備の時間を確保
- ◎ 4月・5月の行事の精選により、学校全体（児童生徒、保護者及び教職員）に余裕発生（コロナ禍対応に即応可能）

### 業務改善を目指した取組の詳細

- 職員全体で取り組む「1アクション」、一人一人が取り組む「1トライ」の提出
  - 職員がもっている課題意識の集約、整理。
  - 「会議の精選」「学校行事の精選」が多く挙げられていた。
- 「会議の精選」について
  - グループウェアの活用
    - ・ 各種連絡を極力グループウェアで済ませ、連絡事項のない全体職朝（週1回）をカットした。
  - 会議資料のペーパーレス化
    - ・ 職員会議資料をデータ化し、会議にはパソコン持参にする。口頭説明する際にも、資料に「吹き出し」を入れたり、「カラー表示」をししたりして、見やすくした。
  - 会議の時間削減
    - ・ 例年と大きく変わらないものは、資料配布のみで説明は省くようにした。
- 「学校行事の精選」について
  - 家庭訪問の時期と対象学年の変更
    - ・ 家庭訪問の時期を4月下旬から夏季休業中に変更した。
    - ・ 対象学年を小1、小4、中1、高1と転入生とした。
  - 「運動会」「学習発表会」の隔年開催
    - ・ 校舎の増築工事に伴い、全校での運動会は実施せず、学部対応とした。
  - 日曜参観の廃止
- 年度末の本校教職員による自己評価では、約8割の教職員が「業務改善が進んでいる」と評価した。

#### 今後の課題、計画

- 授業準備の抜本的改善
  - 教育的意義を踏まえた児童生徒との共働による授業準備の在り方の検討
- 会議のさらなる精選
  - 会議資料の事前配布及び30分以内の時間設定
  - 各議題を検討する（提案・連絡・報告の差別化）場の設定と継続的な見直し
- 校務フォルダの整理
  - 業務に関する資料や教材データのルール化及び共有化